

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 1 月 18 日作成)

小委員会名	施工 BIM 小委員会		主 査 名：石田航星 就任年月：2018 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会 (建築生産運営委員会)		委員長名： 主 査 名：
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2020 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	初年度：施工段階における BIM 活用の事例調査 2 年度：シンポジウム開催 3 年度：施工段階における BIM 活用の事例調査 4 年度：シンポジウム開催		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：なし		
	別紙 1 に掲載		
設置 WG (WG 名：目的)	施工 BIM 調査WG (施工 BIM 調査WG：BIM の導入状況・事例の収集)		
2018 年度予算	9,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 2019 年度に開催するシンポジウムに向けた準備を開始した 2. 施工 BIM の導入状況のヒアリングを実施した 3. 海外における BIM ガイドラインの調査・研究を行った
委員会活動の問題点 ・課題	1. 他の団体でも BIM の委員会やシンポジウムが増えており、建築学会における活動の独自性や学术界が果たすべき役割を再定義する必要がある

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。